

会員の心得

(1) J C マナーについて

品格ある青年として行動する。

常に礼儀正しい服装をし、必ずバッジをつける。

常に他人に不快の念を与える言動を慎む。

常に他人の話をよく聞き、その権利を尊重する。

諸通知の出欠ハガキは必ずすみやかに返信を出す。なお出欠の変更、又は遅刻の場合
は必ず事前に事務局まで連絡すること。

諸会合に定刻に出席し、時間は大切にすること。

諸会合に出席したときには必ず署名登録する。

発言するときには挙手して上位のボタンをかけ、所属及び氏名を明確にのべる。

諸会合で私語、雑談をつつしむ。

先輩には敬意を示し挨拶する。

正会員同志のつきあいには、相手の人格をそこなわないように敬意を示し笑顔で握手
する。

定款、諸規定、諸規則をよく認識し、必ず守ること。

会の目的意識、歴史について充分理解すること。

綱領、宣言文、スローガン、J C イクリードをよく理解する。

日本青年会議所、地区協議会、ブロック協議会の役割と現況を知る。

(2) 会員の心得

常に自分の考えをわかりやすく表現することが出来なければならない。

常に若さと活気に溢れ、笑顔を忘れてはならない。

会員としての責任感をもち積極的に参加しなければならない。

進んでむづかしい仕事に当たり、責任をもって完成させなければならない。

議事法他会議の進み方をマスターしなければならない。

完全な議事録を作成できなければならない。

会議の議長を務めることが出来なければならない。

与えられた時間で自分の意見をまとめて発表出来なければならない。

(3) 会員の心構え

常に高い目標を持ち、その目標に向かって努力しなければならない。

自分自身を識り、向上させなければならない。

目的に向かって計画的に自己を管理しなければならない。

特に自分自身の健康管理をしなければならない。